

泉氏家譜

久安五年十一月十日



御製詩經傳

文會神

卷之四

詩經

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

卷之四

五

右衛門督家哥合
六字丑年六月廿八日於中御門家

題

秋月

九月盡

意



哥人

左

右衛門督家成

權中納言忠雅

左京大夫顯輔

右馬助隆季朝長

女將家朝朝長

教位賴保

教位範繼 右馬助

右衛門督家成
顯仲復

右衛門督家成

左京大夫顯輔

教位隆長 清信朝長

教位隆長

教位遠明

教位遠明

忠兼入道

教位賴政 源家入道

教位季時 之河朝長

女房玄左

資基入道

僧隆經 伯耆公

友原宣兼

女房丹波

判者

左京大夫顯輔

左

林のあしあしをりかしのしなまこひしひらり月すす

右

わさの東のあし河をいよまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

右衛門督家成

お秋院 昌常 明仲 俊女

権中納言 忠雄

右

林の東の月をいよまよふと月ひらみあそ

左あしあまよふと月ひらみあそ

す右あしあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

とさ月ひらあまよふと月ひらみあそ

の月ひらあまよふと月ひらみあそ

右 権中納言 忠雄

左 九条 実綱 権

右 左部 右輔 権

のりからいふにたろく申せしはしんとして
よめらふもいふにしんはるのりからいふに
らるるにいふにたろく申せしはしんとして
よめらふもいふにしんはるのりからいふに

右番

右

左馬内隆孝判官

右

教位勘方 左馬内

久保内少輔の御前よりいふにしんはるのりからいふに
たろく申せしはしんとしてよめらふもいふにしんはるのりからいふに
らるるにいふにたろく申せしはしんとしてよめらふもいふにしんはるのりからいふに
よめらふもいふにしんはるのりからいふに

五番

左

女将家明判官

右

教位階名 左馬内

久保内少輔の御前よりいふにしんはるのりからいふに
たろく申せしはしんとしてよめらふもいふにしんはるのりからいふに
らるるにいふにたろく申せしはしんとしてよめらふもいふにしんはるのりからいふに
よめらふもいふにしんはるのりからいふに

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

六番

左

教位御條

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

右

あらばちりて

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

左

右

右

月

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

七番

左

教位御條

馬

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

右

教位御條

この便もあつたにやうに書いてあるが、そのまゝのまゝに書いてある

左

右

右

右

右

右

右

右

右

右

右

八毒

左

ちよゆきをりましひしむをきこのころすあぬあひの月

右

志道入道
資基入道

あすすのいんしんてんしんあひてあふあふあひの月

左あひのいんしんてんしんあふあふあひの月

右あふあひのいんしんてんしんあふあふあひの月

あふあひのいんしんてんしんあふあふあひの月

月あふあひのいんしんてんしんあふあふあひの月

九毒

左

教位獨政

源義光

はれしんしんあふあひのいんしんてんしんあふあふあひの月

右

僧隆縁

伯耆守

煉乃の露と分ぬはれとあふあひのいんしんてんしんあふあふあひの月

左あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

右あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

十毒

左

教位季時

三河守

あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

右

教位宣兼

侍從

あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

左あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

右あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

あふあひのいんしんてんしんあふあひの月

六番

左

うぬやのあきこもてぬき月乃こしんらあきこらあき

獨保

右

獨保

静をよとてうしゆさるる林こりてせしむる

左あは月乃のいふらと無しすこしあきこ

きかきしつものあきこり 右あは林こりこりて

とてふと林はこりこりてといふらとてあ

しらしてゆきとてこりて又かきこりて

音のう先といはんとてあきこりてあきこ

おきゆしやあきこりてあきこりてあきこ

七番

左

階序

まじりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

右

階序

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

左あは月乃のいふらと無しすこしあきこ

ぬこの林はあきこりてあきこりてあきこりて

よらあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

七番

左

忠義入道

あきこりてあきこりてあきこりてあきこりてあきこりて

右

資基入道

素心の御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

ハ蓋

左

獨改

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右

階縁

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

左

花銀

野鳥の御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右

遠山

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

右のありかたの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の
かたまたまの御業のまかりくしてんはたまたまの御業の
いかにまかりくしてんはたまたまの御業の

見ゆるのくまのさしけりてあはれなるも
左方のいづれもあはれなく作らむる先あり
こゝろいづれもあはれなく作らむる先あり
右方の廻りりよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり
りよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり
右のまゝなるもあはれなく作らむる先あり

左

右のつづ

右

共衛

あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
今もあはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
左方のいづれもあはれなく作らむる先あり
りよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり

あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
申すよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり
りよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり
あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
三番

左

中絶言

右

重言

あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
左方のいづれもあはれなく作らむる先あり
りよのまゝなるもあはれなく作らむる先あり
あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも
あはれなるのくまのさしけりてあはれなるも

色に染るる... 今... 筆

四書

左

獨係

右

獨代

左身... 約...

六書

左

階季

風... 浪... 心... 意... 入... 心... 意... 心... 意... 心... 意...

右

陽方

人... 万... 集... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意...

右... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意...

六書

左

亂羽

右

隆長

心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意...

心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意... 心... 意...

指りて... 七毒

右

相改

... 階級

右

階級

... 八毒

右

... 乾銀

右

乾銀

... 九毒

右

忠義入道

... 十毒

右

賢基入道

... 十一毒

右

忠義入道

... 十二毒

右

賢基入道

... 十三毒

右

賢基入道

... 十四毒

右

賢基入道

... 十五毒

右

賢基入道

... 十六毒

右

賢基入道

... 十七毒

右

賢基入道

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or location.

十番

右

李時

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

右

宣兼

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

十一番

左

土右

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

右

丹波

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

Handwritten text in cursive script, possibly a name or title.

